

報道関係各位

2022年11月18日

株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント

ホテルグランバツハ東京銀座 | 開業1周年記念

伝説のピアニスト グレン・グールドを学んだ AI によるピアノ演奏会

株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント(所在地:東京都新宿区、代表取締役社長:落合順)は、このたび、「ホテルグランバツハ東京銀座」(以下、グランバツハ銀座)の1周年を記念して、ヤマハ株式会社(以下ヤマハ)ご協力の下、今年、生誕90年/没後40年となる伝説のピアニスト“グレン・グールド(GG)を学んだ AI によるピアノ演奏会”(約10分)を行ないます。同演奏会は、11月24日(木)~12月28日(水)の35日間、毎日3回(18:30、19:30、20:30)、ホテル2階のバー&ラウンジ「マグダレーナ」にて開催。“現代のテクノロジーであるAIと人間が刺激し合い、共創する新しい音楽表現”を追求している「Dear Glenn」プロジェクトによるGGらしい演奏表現をお楽しみ下さい。



Dear Glenn

A.I.は、どこまで人の心を動かせるのだろう。



■伝説のピアニスト グレン・グールドが2022年に生きていたら？

「バツハとウェルネスキューズで心身が癒されるステイ」をお約束するグランバツハ銀座では、これまで「音楽」「食事」「ウェルネスなサービス」を通じて、お客様に癒しを提供してまいりました。とりわけホテル名に著名な音楽家 J.S. バツハの名を冠するホテルとして、全国4ホテル全てにグランドピアノを設置するなど、[#音楽に溢れるホテル](#)として様々なミュージックシーンを提供してまいりました。グランバツハ銀座では、2階のバー&ラウンジ「マグダレーナ」にて、ヤマハの自動演奏機能付きピアノ(S6X-ENPRO)によるウェルカム演奏や、「サロン・コンサート」(毎月第3木曜日)を開催するなど、特別なひとときを演出しております。

そしてこのたび、グランバツハ銀座が開業1周年を迎えるにあたり、ヤマハ「Dear Glenn」プロジェクトによって、独特なバツハの演奏家として知られたグレン・グールド(以下、GG)の表現にAIが迫ります。

▼AIと人間の共創の可能性を追求するためのプロジェクト「Dear Glenn」

「Dear Glenn」は、グレン・グールドらしい音楽表現で、任意の楽曲のピアノ演奏ができるシステム。未演奏曲でも、楽譜のデータさえあればすぐに演奏できるという特徴を持ち、その再現手法としては世界初(※1)となる「深層学習技術」(※2)を採用したAIシステムです。

「Dear Glenn」は、AI と人間の共創の可能性を追求するためのプロジェクトです。その名称は、 Glenn・グールドの姿勢に敬意を評し、また着想を得て開始したことに由来します。 Glenn・グールド自身、電子メディアによる録音に傾倒し、奏者と聴衆の新しい関係性に着目したことで知られており、今回の取り組みを通じて、現代のテクノロジーである AI と人間が互いに刺激し合い、共創する新しい音楽表現のあり方を提示したいという想いが詰まったプロジェクトです。

(※1) 2019 年 8 月時点、ヤマハ調べ

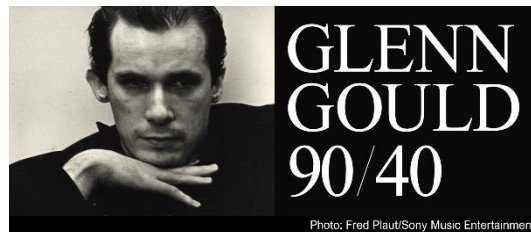
(※2) コンピューターに物事を理解させるための機械学習方法の一つ。ニューラルネットワークという数理モデルを多層的に使用して情報処理を行うことが特徴

詳しくは、ヤマハ<公式サイト>をご覧ください。

https://www.yamaha.com/ja/about/ai/dear_glenn/

■バー&ラウンジ「マグダレーナ」で特別なひとときを

この度の“演奏会”(約 10 分)は、11 月 24 日(木)~12 月 28 日(水)の 35 日間、ホテル 2F のバー&ラウンジ「マグダレーナ」で行なわれます。毎夜 3 回(18:30、19:30、20:30)、ヤマハの自動演奏機能付きピアノ(S6X-ENPRO)が奏でる「 Glenn・グールドを彷彿とさせる演奏」と共に、ここ銀座で **#音楽で整う** をご体験いただけます。



なお館内には、 Glenn・グールドの生誕 90 年/没後 40 年となる今年リリースされた楽曲の CD も販売行ないます。(協力:株式会社ソニー・ミュージック・レーベルズ)

詳しくは、ソニー・ミュージック<公式サイト>をご覧ください。

<https://www.sonymusic.co.jp/artist/GlennGould/page/9040>

Glenn Gould (Glenn・グールド;1932 年 9 月 25 日~1982 年 10 月 4 日)

1932 年カナダ・トロントに生まれ、1982 年に 50 歳の若さで没した伝説的ピアニスト。1956 年に発売されたデビュー盤「ゴルトベルク変奏曲」を皮切りに、特に J.S. バッハの演奏について極めて高い評価と功績を残したことで知られる。1964 年、コンサートからの引退を表明し、以降、録音に没頭するなど、電子メディアでの発表に傾倒した。また、低い椅子に腰掛けかがみこむように演奏する姿勢や、録音時にもかかわらず鼻歌を歌いながら演奏するなど、その斬新かつ独特の奏法も世間からの注目を集めた。晩年にはバッハの「ゴルトベルク変奏曲」をはじめ 3 枚のアルバムをヤマハのコンサートピアノで録音した。

ヘッドバーテンダー高橋が創る GG にオマージュしたオリジナルカクテル

またこの期間「マグダレーナ」では、本プロジェクトの開催に合わせて、開業以来ご好評をいただいております「バッハカクテル~GG バージョン~」の監修として、バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)の音楽監督・鈴木 雅明氏と、クラシックソムリエ・田中 泰氏を迎えます。ぜひこの機会に、ピアノ演奏に酔いしれるながら、進化し続けるヘッドバーテンダー・高橋 司のオリジナルカクテルをお楽しみください。



今回、新しく加わる「バッハカクテル~GG バージョン~」のテーマは「感性とロジックの融合」。一つは、「バッハ演奏の第一人者」鈴木 雅明氏にインスパイアされた“感性”のカクテル、もう一つは、GG の研究者としても知られる、クラシックソムリエ・田中 泰氏の“ロジカルな”カクテルです。下記に、カクテルをご監修いただいたお二人をご紹介します。

バッハ・コレギウム・ジャパン 音楽監督 鈴木 雅明氏



1990年、バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。グループを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場しており、雄弁かつ透明なサウンド、本質に迫る演奏アプローチで、極めて高い評価を積み重ねている。東京藝術大学作曲科およびオルガン科、アムステルダム・スウェーリンク音楽院に学ぶ。東京藝術大学古楽科を設立し、2010年まで20年にわたり教鞭を執った。2001年ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章、平成23年紫綬褒章など受賞。2012年ドイツ・ライプツィヒ市より国際的なバッハ演奏貢献に対して「バッハ・メダル」、ロンドン王立音楽院・バッハ賞を受賞。2013年度サントリー音楽賞をバッハ・コレギウム・ジャパンと共に受賞。2015年オランダ改革派神学大学名誉博士号を授与された。又、ドイツ・マインツ大学よりゲーテンベルク教育賞を受賞。

クラシックソムリエ 田中 泰氏

1957年横須賀生まれ。1988年、「びあ」入社以来一貫してクラシックジャンルを担当。2008年、「スポーツニク」を設立して独立。J-WAVE「モーニングクラシック」ナビゲーター、JAL「機内クラシック・チャンネル」構成、週刊東洋経済「クラシック音楽最新事情」連載、「アプリ版びあ」クラシックジャンル統括などを通じ、一般の人々へのクラシック音楽の普及に務めている。一般財団法人日本クラシックソムリエ協会代表理事。



■グランバッハ銀座 概要

全国4拠点(熱海、仙台、京都、東京・銀座)にて展開しているホテルグランバッハでは、J.S. バッハの音楽でゲストをお迎えする静謐な環境と、きめ細かなおもてなしで寛ぎの時間を演出しています。昨年11月末に東京進出となったグランバッハ銀座では、「バッハとウェルネスキュージーヌで心身が癒されるステイ」をコンセプトに、フレンチの技法を用いた心身に嬉しい「ウェルネスキュージーヌ」と、グランドピアノのライブ演奏と共に、国内外から訪れるゲストをお迎えしています。

- ・ 施設名: ホテルグランバッハ東京銀座(Hotel GrandBach Tokyo Ginza)
- ・ 所在地: 東京都中央区銀座5丁目13番12号
- ・ アクセス: 東京メトロ「銀座駅」より徒歩4分/東京メトロ・都営地下鉄「東銀座駅」より徒歩1分
- ・ 客室数: 144室(15階建て、延床面積:8,484㎡)
- ・ 施設: 1F レストラン「Wald Haus(ヴァルトハウス)」、2F バー&ラウンジ「Magdalena(マグダレーナ)」、ボードルーム「Wald Tür(ヴァルトトゥール)」(オープンキッチン付き)
- ・ WEBSITE: <https://www.grandbach.co.jp/ginza/>
- ・ Facebook: @Hotel GrandBach Tokyo Ginza
- ・ Instagram: @hotelgrandbachtokyoginza
- ・ Twitter: @GrandBachGinza



GRANDBACH

“私たちは食と音楽を通して癒しと感動を提供します”

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント

担当: GB 支社ホテルグランバッハプレス窓口(E-mail: press@grandbach.co.jp)

〒163-1419 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー19階